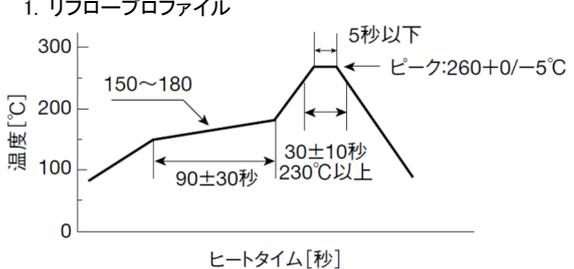


巻線フェライト系インダクタ LSQB/LSQC/LSQE/LLQB/LLQC/LLQE/LMQB/LMQC/LMQE/
LBQB/LBQC/LBQE シリーズ
巻線フェライト系パワーインダクタ LSQN/LSQPA/LLQN/LLQPA/LMQN/LMQPA/
LBQN/LBQPA シリーズ
巻線フェライト系信号用インダクタ LSQM/LLQM/LMQM/LBQM シリーズ

■使用上の注意

1. 回路設計	
注意点	<p>◆使用環境及び定格・性能の確認</p> <ol style="list-style-type: none"> 医療機器、宇宙用機器あるいは原子力関係機器などは、故障が発生した場合、人命への影響または社会的に甚大な損失を与えます。これらの機器に使用するインダクタは、汎用インダクタと区別した高い信頼性設計が必要になる場合があります。 結露状態となる場所、腐食性ガス(硫化水素、亜硫酸、塩素、等)が充満する場所で使用すると、特性劣化に至る場合があります。このような環境での使用は避けて下さい。 <p>◆使用電流(定格電流の確認)</p> <ol style="list-style-type: none"> インダクタに通電される電流は、突入電流も含めて定格電流以下で使用して下さい。また、直流電流に交流電流が重畳されている電流の場合は、尖頭電流の和が定格電流以下となるようにして下さい。 磁気飽和によってインダクタンスが低下するため、許容電流以上の電流は通電しないで下さい。 <p>◆温度上昇</p> <p>パワーチョークコイルの温度上昇は最終製品の設置条件によって決まります。 実際の最終製品で、パワーチョークコイルの温度上昇が指定された温度範囲内に収まることを確認して下さい。</p>
2. 基板設計	
注意点	<p>◆取り付け箇所的设计</p> <ol style="list-style-type: none"> ランドパターンについては、推奨ランドパターンをご参照下さい。
管理ポイント	<p>使用上の注意 【推奨ランドパターン】</p> <ul style="list-style-type: none"> 実装状態を確認の上ご使用下さいますようお願いいたします。 本製品のはんだ付けはリフローはんだ工法に限ります。
3. 実装	
注意点	<p>◆実装状態</p> <ol style="list-style-type: none"> 製品を基板に実装する場合には、製品本体に過度の加重が加わらない様にして下さい。 実装状態を御確認の上御使用下さいますようお願い致します。
管理ポイント	<ol style="list-style-type: none"> 実装時、製品に過度の加重が加わりますと破損する場合があります。
4. はんだ付け	
注意点	<p>◆リフローはんだ付け(巻線フェライト系インダクタ、巻線フェライト系パワーインダクタ)</p> <ol style="list-style-type: none"> 鉛入り、鉛フリーはんだとも『管理ポイント』に記載されているプロファイルを推奨いたします。 <p>◆はんだゴテによるはんだ付け</p> <ol style="list-style-type: none"> はんだゴテによるはんだ付けはランド部にコテ先をあて、コテ先温度 350℃以下、3 秒以内で行って下さい。コテ先は、製品に直接触れないようにして下さい。
管理ポイント	<p>◆リフローはんだ付け(巻線フェライト系インダクタ、巻線フェライト系パワーインダクタ)</p> <ol style="list-style-type: none"> リフロープロファイル  <p>◆はんだゴテによるはんだ付け</p> <ol style="list-style-type: none"> 仕様のはんだ条件の範囲を超えると過度の熱により製品が破損する 場合があります。

5. 洗浄

注意点	◆基板洗浄 超音波による洗浄は御容赦願います。
管理ポイント	◆基板洗浄 超音波洗浄を行うと超音波洗浄力により製品が破損する場合があります。

6. 取り扱い

注意点	◆一般的な取り扱い 1. 磁石及び磁気を帯びたものを近づけないで下さい。 ◆基板分割 1. 部品実装後、基板分割作業の際には、基板にたわみやひねりストレスを与えないように注意して下さい。 2. 基板分割時は、手割りを避け専用治具などで行って下さい。 ◆機械的衝撃 1. 落下及び衝突などによる過度の機械的衝撃を与えないで下さい。
管理ポイント	◆一般的な取り扱い 1. 磁気の影響により特性が変化する場合があります。 ◆基板分割 1. 基板を分割する際にたわみやひねりなどのストレスを与えますと製品が破損する場合がありますので、極力ストレスを与えないようにして下さい。 ◆機械的衝撃 1. 機械的衝撃により破損する場合があります。

7. 貯蔵・保管

注意点	◆貯蔵・保管 1. 梱包材の劣化や電極のはんだ付け性を損なわないため、温度 0～40℃、湿度 70%以下で保管できますが、周囲温度 30℃以下を推奨致します。また良好な条件下での保管でも時間とともにのはんだ付け性は劣化しますので、弊社出荷より6ヶ月以内にご使用下さいます様お願い致します。尚、6ヶ月を越えた場合は、はんだ付け性をご確認の上ご使用をお願い致します。
管理ポイント	◆貯蔵・保管 1. 高温高湿環境下では、電極端子の酸化によるはんだ付け性の劣化やテーピングなどの性能劣化が加速される場合があります。